

参加者募集

第5次総合計画―後期基本計画ワークショップ

私が考える市の未来

「こう変わってほしい」「この施策に力を入れるべき」川西市で生活する中で、そう感じることとはありませんか。今後の重点施策について考えるためのワークショップに参加する市民を募集しています

問合せ 経営改革課 ☎(740) 1120 ☎(740) 1315

市がめざす姿の指針となる「川西市総合計画」。

その中で、30～34年の5年間に取り組む後期基本計画の重点施策について考えるため、市民と行政が共に話し合うワークショップの参加者を募集します。

対象は16歳以上の市内在住・在勤・在学者です。

申し込みは、ハガキか市役所4階の経営改革課と各公民館などに備え付けの応募用紙(市ホームページからダウンロード可)に住所、氏名、年齢、電話番号、職業、参加希望日(第4希望まで)、応募理由を書き、持参または郵送、ファクスで、2月15日(水)(必着)までに〒666-8501・同課へ。

テーマと開催日

2/25(土)

暮らし

住環境や交通、公共施設、産業、観光など

3/4(土)

生きがい

子育てや教育、生涯学習など

2/26(日)

安心安全

健康施策や福祉、医療、防災、環境保全など

3/5(日)

つながり

人権やコミュニティ、市民活動など

全日共通

時間:午後2時—5時

場所:市役所2階会議室

定員:各テーマ5人(定員超過の場合は抽選)

※1テーマについて、市民と市職員、関連団体から25人が参加します

4/9日 源氏まつり

時代衣装で懐古行列に

出演者募集

源氏まつり懐古行列の出演者を募集しています。親子や友達と、一生に一度の思い出づくりを

4月9日(日)、多田神社周辺で開かれる「源氏まつり懐古行列」の参加者を募集します。約4万人が訪れる春の風物詩で、あなたも主役になって清和源氏発祥の地「多田神社」周辺を歩いてみませんか。

申し込み方法

下記①②の希望者は、ハガキかファクス、市ホームページの申し込みフォームに役名(川西観光プリンセスは三御前のいずれかを、美女丸・幸寿丸はいずれかを明記)、住所、氏名(フリガナ)、生年月日、年齢、身長、職業(学校名と学年)、電話番号、携帯番号を書き、2月28日(火)(消印有効)までに〒666-8501・文化・観光・スポーツ課へ。下記③の希望者は、2月2日(木)から費用持参で、市役所2階の同課へ。

募集内容

問合せ 文化・観光・スポーツ課 (市観光協会事務局) ☎(740) 1161 ☎(740) 1187

源氏まつり当日は、時代衣装で約2.7kmを練り歩く懐古行列に参加してもらいます(巴御前と若武者は乗馬)。②③の年齢は全て4月9日現在。

①川西観光プリンセス・若武者

選考会は3月11日(土)午後1時から多田神社で実施。欠席の場合は辞退とみなします。

川西観光プリンセス(巴・常盤・静御前)

3月11日現在で満18～30歳の女性で、年間を通して市や観光協会が行う観光イベントで活動できる人を3人。3万円分の商品券と副賞を進呈

若武者 平成8年4月2日から9年4月1日までに生まれた市内在住の男性で、源氏まつりの八幡太郎義家役を1人。3万円分の商品券を進呈

②弁慶・牛若丸・美女丸・幸寿丸

定員超過の場合は抽選。重複応募不可。

弁慶・牛若丸 小学生と父親のペアを1組。

参加料は1万円

美女丸・幸寿丸 小学生を各1人

③稚児・一般武者

先着順。

稚児 5～8歳の子どもを50人程度。参加料は6,000円

一般武者 18歳以上の男性を若干名。参加料は3万円

桜提灯を飾りませんか

「源氏まつり懐古行列」の沿道を飾る桜提灯の協賛を募集しています。過去に提灯を作り、所有している人は1個1,000円、新規に作る人は1個2,000円。名前を入れて、祭りの前の約2週間点灯します。また、源氏まつりのチラシに名前を掲載する協賛者も募集。希望者は2月20日(月)までに費用持参で、文化・観光・スポーツ課へ。



川西市展

多彩な芸術作品がここに集結

気軽に立ち寄れる美術展を2月7日から5日間開催
最終日には審査員による作品解説も

2/7(火)～11(祝)

午前10時—午後5時(11日は3時まで)

@文化会館、中央公民館

問合せ 文化・観光・スポーツ課 ☎(740) 1106

芸術分野で、市民の文化向上のために始まった「川西市展」。今年で25回目を迎えます。例年約300点以上の作品が集まり、その中から選ばれた入選作品約200点が展示されます。

展示作品は、洋画、日本画、書、彫刻・立体造形、工芸、写真、現代美術の7部門。市内外から、個性豊かな作品が集まります。

最終日の2月11日(祝)午後2時—2時45分には、審査員による作品解説も行います(都合により解説できない部門もあります)。



暦の上ではもうすぐ立春ですが、毎年インフルエンザが流行するこの季節、健康管理はしっかり行いたいものです。

健康には、食生活や運動、十分な休養が大切。私も日ごろから、好き嫌いをせず何でも食べ、外食時には意識的に野菜を取っている他、できるだけ歩いて通勤するようにしています。

また、先日テレビで見た、初詣の祈願で一番多い願い

川西市長の

あんばい話

「健康で幸せ」の実現へ向けて
できることから始めてみる

事は「自分や家族の健康」でした。健康に対する意識の高い人が多いということだと思います。

市では、そんな皆さんの願いの実現へ向け、昨年「川西市健康まちづくり条例」を制定し、さまざまな取り組みを進めています。

その一つが「健康マイレージ」です。事前に登録した皆さんがウォーキングや健康づくりに関する行事へ参加することなどでポイントをため、地域のコミュニティ組織への寄付や、市の特産品などに交換できる制度です。

始めてから2年が経ち、それまであまり運動していなかった参加者に、歩く習慣が身に付いたという効果も表れてきました。

これからも、市民の皆さんが「健康で幸せ」に暮らせるまちづくりに向けて、後押ししてまいります。

皆さんも、健康のためにできることから始めてみてください。

大塩民生

あんばい
ええ話
かわにし

